

# 奈良県感染症情報

平成 28 年 第 22 週( 5 月 30 日～ 6 月 5 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.50	(5.91)	➡	➡	➡	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	2.18	(2.32)	➡	↗	➡	↓
3	流行性耳下腺炎	1.59	(1.29)	➡	↗	↘	↗↗
4	咽頭結膜熱	0.97	(0.97)	↗	↗↗	↘	↓
5	伝染性紅斑	0.32	(0.79)	↘	↘	➡	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

流行性耳下腺炎(おたふく風邪)は奈良市保健所管内、吉野保健所管内で増加しています。幼稚園から小学校低学年が流行の中心となっています。

A群溶連菌咽頭炎は中和保健所西部地区(旧葛城保健所管内)で報告の多い状況が続いています。咽頭痛がある場合には、早めに医療機関を受診するようにしましょう。

子どもの夏風邪トリオである咽頭結膜熱(プール熱)、手足口病、ヘルパンギーナは、例年この時期から増加していきます。また、梅雨に入ると気温の差から体調を崩しやすくなります。手洗い、うがいを励行し予防に努めましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

感染症は少ない状態が続いている。目だったものは無く、流行性耳下腺炎がよくみられる程度である。アデノウイルス感染症が少しあり、夏が近くなっている感がある。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は少ない。

アデノ様咽頭の軽度の夏風邪様例が多い。ヘルパンギーナはまだ見られない。

流行性耳下腺炎、水痘が流行中。

A群溶連菌感染症で8才と母が典型的発疹の同日発症(子供陽性・母陰性)例があった。発熱に先行し一見A群溶連菌感染症様の発疹が翌日全部が出血斑に変わった8才例があり紹介精査とした。

乾性咳嗽の多い例が散見される。

感染性胃腸炎はわずかずつ流行。今季2回目のノロ発症の幼児があった。2回目も嘔吐・下痢が持続し軽症経過ではなかった。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

嘔吐中心の胃腸炎の流行が続いている。

また、夏カゼと考えられる高熱の咽頭炎や溶連菌感染症も多い。

昨年より引き続きムンプスの流行もある。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 22 週 5 月 30 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	1 (0.03)				1 (0.17)			
咽頭結膜熱	33 (0.97)	9 (1.00)	13 (1.44)	6 (0.86)	5 (0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	74 (2.18)	17 (1.89)	13 (1.44)	5 (0.71)	37 (6.17)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	153 (4.50)	33 (3.67)	30 (3.33)	42 (6.00)	47 (7.83)		1 (0.50)	
水痘	7 (0.21)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)	3 (0.50)			
手足口病	1 (0.03)			1 (0.14)				
伝染性紅斑	11 (0.32)	3 (0.33)	3 (0.33)	5 (0.71)				
突発性発しん	11 (0.32)	3 (0.33)	4 (0.44)	1 (0.14)	3 (0.50)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	9 (0.26)	3 (0.33)	3 (0.33)		3 (0.50)			
流行性耳下腺炎	54 (1.59)	24 (2.67)	8 (0.89)	8 (1.14)	3 (0.50)		11 (5.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	1 (0.33)		5 (2.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)	1 (1.00)						
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	9 (1.50)		5 (2.50)		4 (4.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市1、郡山2、中和3、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(奈良市1)

❖ 第22週のトピックス ❖

◆ 黄熱の発生状況

<http://www.forth.go.jp/topics/2016/06061523.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					7741	
	女																						7517
RSウイルス感染症	男																					1	146
	女				1																		133
咽頭結膜熱	男		3	12	1	1	1															19	176
	女		2	5	4		1			1												14	159
A群溶連菌咽頭炎	男			12	3	5	3	5	4	2	2	2	6	2								46	739
	女			1	4	3	3	2	4	4	3	3	4		1							28	636
感染性胃腸炎	男	2	3	14	11	5	8	11	7	11	3	2	5		3							85	2214
	女		5	12	7	8	5	6	5	6	3	4	3		4							68	1960
水痘	男			1	1			2		2												6	126
	女			1																		1	89
手足口病	男										1											1	7
	女																					1	11
伝染性紅斑	男				2	1	1		2	1												7	218
	女		1				1					1	1									4	199
突発性発しん	男			2	2																	4	187
	女		4	3																		7	173
百日咳	男																						3
	女																						
ヘルパンギーナ	男			1	1	1	1	2														7	15
	女		1																			2	13
流行性耳下腺炎	男			1	1	1	6	3	2	2	5	1										22	511
	女			3	1	5	5	3	5	5	2	3										32	445
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男													1								2	30
	女														2				1			4	36
細菌性髄膜炎	男																					1	3
	女		1																				2
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男			5																		5	54
	女			2		1						1										4	53
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						53
	女	1																				1	45

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均

